

平成30年度 専門実務課程 固定資産税課税事務（家屋） ＜JIAM共通実施科目＞

開催の御案内

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、「固定資産税課税事務（家屋）＜JIAM共通実施科目＞」と題した研修を下記のとおり開催します。

この研修は1年以上の実務経験を有する固定資産税（家屋）の課税担当職員を対象に、地方税の在り方、資産課税の理論、家屋評価実務等に関する講義、演習及びモデルハウスでの実地研修等により、地方税の重要性について意識を高めるとともに、専門的知識の習得と実践的な実務遂行能力の向上を図ります。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。

開催要領

日程	平成30年6月12日（火）～6月22日（金）（11日間）
場所	市町村職員中央研修所（通称：市町村アカデミー）
対象	市区町村職員 中堅職員以上 固定資産税課税事務（家屋）について1年以上の実務経験を有する 固定資産税（家屋）の課税担当職員
定員	100名
経費	15,450円以内（食費を除く。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	平成30年4月3日（火）
申込方法	当研修所ホームページの「研修受講申込」の「電子申込」サイトから申し込んでいただくか、「研修受講申込書」に必要事項を御記入の上、郵便又はFAXにより送付してください。

※記載内容については、都合により変更となることもあります。あらかじめ御了承ください。

会場 及び 問合せ先：市町村職員中央研修所 研修部
〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1
TEL：043-276-3126 FAX：043-276-8484 URL：http://www.jamp.gr.jp

内容と時間

6/12	● 13:30~15:00	受付
火	● 15:30~	オリエンテーション・開講式

6/13	● 9:00~10:35	固定資産評価基準解説（講義） <small>総務省自治税務局固定資産税課資産評価室</small>
	内容	固定資産評価基準の意義、家屋評価の仕組み、評価方法等の他、固定資産税制度の現状、課題、今後の動向等について学びます。
水	● 10:50~12:00	固定資産税（家屋）実務のポイント（講義）
	内容	市町村において実務に携わっている講師より、固定資産税（家屋）評価実務のポイント、納税者対応などについて学びます。
	● 12:00~13:00	昼食
	● 13:00~14:10	固定資産税（家屋）実務のポイント（講義）
6/14	● 14:25~17:00	課題演習 I（討議）
	内容	講師からあらかじめ課された設問について、グループごとに意見交換し、回答案を作成します。

6/14	● 9:00~12:00	固定資産税と不動産登記制度（講義） <small>司法書士 佐藤 純通 氏</small>
	内容	不動産登記制度の意義、不動産登記法と民法の関係、不動産取引と登記の関係などを学びます。
木	● 12:00~13:00	昼食
	● 13:00~17:00	課題演習 I - 課税・評価事務の基礎 -（発表・講評）
	内容	グループで討議し、まとめた回答案を発表し、意見交換を行った後に、講師から講評をいただきます。

内容と時間

● 9:00~12:00 木造家屋評価実務（講義）

内容 家屋の認定、評価の仕組み、床面積の算定、再建築費評点数の算出方法、部分別評価、実地調査等、木造家屋評価の実務について学びます。

6/15

金

● 12:00~13:00 昼食

● 13:00~17:00 木造家屋評価実務（講義）

● 9:00~12:00 選択科目 下記①②のうち1科目を選択して受講していただきます。

①非木造家屋評価実務（講義・演習）

内容 非木造家屋の特徴や種類、評価の仕組み、家屋調査時・評点付設時の留意点、区分所有家屋の留意点等、非木造家屋評価の実務を講義と演習により学びます。

②償却資産課税の実務（講義・演習）

内容 償却資産の性格、具体的認定、評価の仕組み、実地調査等、償却資産の課税の実務を講義と演習により学びます。

6/18

月

● 12:00~13:00 昼食

● 13:00~17:00 選択科目 下記①②のうち1科目を選択して受講していただきます。

①非木造家屋評価実務（講義・演習）

②償却資産課税の実務（講義・演習）

● 9:00~12:00 木造家屋評価演習（実地研修）

内容 住宅展示場において事例家屋の実地調査を行います。

6/19

火

● 12:00~13:00 昼食

● 13:00~17:00 木造家屋評価演習（討議）

内容 実地調査結果に基づき、実際に手計算により評点を付設する作業を行います。作業は、講師の巡回指導の下、グループ別討議により行います。

● 9:00~12:00 木造家屋評価演習（発表・講評）

内容 グループ別討議により算出した評価結果を発表し、講師が講評を行います。

6/20

水

● 12:00~13:00 昼食

● 13:00~14:10 レポート作成

● 14:25~17:00 課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ（討議）

内容 講師からあらかじめ課された設問について討議し回答案を作成するとともに、事前に研修生から提出された固定資産課税事務に関する各所属における課題について討議します。

内容と時間

9:00~12:00 課題解決フォーラム（意見交換）

内容 各所属における課題についてのグループ別討議結果に基づき、研修生間の意見交換と講師による助言を行います。

6/21 木

12:00~13:00 昼食

13:00~17:00 課題演習Ⅱ－評価の実務－（発表・講評）

内容 設問の検討結果をグループごとに発表し、研修生間の質疑応答・意見交換と、講師による模範解答の解説を行います。

9:00~11:30 納得を得られる説明のポイント（講義・演習）

（株）話し方研究所代表取締役社長 福田 賢司 氏

内容 被課税者への説明等、市町村職員として住民の納得の得られる話し方、説明のポイント等について学びます。

6/22 金

11:40~ 修了式

研修所へのアクセス

東京	JR総武線（快速）31分	津田沼（乗換え）	JR総武線（各停）3分	幕張本郷（下車）	路線バス 約10分	市町村アカデミー
上野	JR山手線又は京浜東北線4分	秋葉原（乗換え）	JR総武線（各停）41分			
新宿	JR中央線（快速）11分	御茶ノ水（乗換え）	JR総武線（各停）43分			
大手町	東京メトロ東西線（快速）22分（各停）29分	西船橋（乗換え）	JR総武線（各停）12分			
羽田空港	京浜急行（エアポート快特）14分	品川（乗換え） JR横須賀・総武線39分	津田沼（乗換え） JR総武線（各停）3分	海浜幕張（下車）	タクシー 約5分 （徒歩25分）	
羽田空港第1ビル	モノレール（空港快速）17分	浜松町（乗換え） JR山手・京浜東北線10分	秋葉原（乗換え） JR総武線（各停）41分			
羽田空港第2ビル	モノレール（空港快速）19分					
東京	JR京葉線（快速）30分（各停）38分			海浜幕張（下車）	路線バス 約10分	
有楽町	東京メトロ有楽町線13分	新木場（乗換え）	JR京葉線（快速）21分（各停）31分			
羽田空港第1ビル	モノレール（空港快速）17分	浜松町（乗換え） JR山手・京浜東北線5分	東京（乗換え） JR京葉線（快速）30分			
羽田空港第2ビル	モノレール（空港快速）19分					
羽田空港	リムジンバス60~180分程度（事故・渋滞が頻発するため、余裕をもってご利用ください。）				タクシー 約5分 （徒歩25分）	

